

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	エルズエフ相模原	事業所番号	1412605162
住 所	神奈川県相模原市中央区中央三丁目7番4号 加瀬ビル137-5階	管理者名	稲葉 知絵子
電話番号	042-707-7828	対象年度	令和4年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>【活動場所】 株式会社田所製作所</p> <p>【実施日程】 通年（平成31年4月～）</p> <p>【実施した生産活動の概要】</p> <p>自動車用ボルト・ネジ部品の検品、梱包作業、マスクや耳栓のパッケージング等</p> <p>【利用者数】 平均15～17名程/日</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> 
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>歴史あるものづくり企業との連携により、一部工程を切り出して「働く場」づくりを行っています。活動場所は同市内にあることから、地域の物づくりに貢献することで、受入企業の社会貢献だけでなく、利用者のやりがいの向上、安定した生産活動の受注、賃金向上に繋がる事を目指しています。</p>	<p>一般職員と作業スペースを分けっていますが、作業についての質問や手本の見学などについて、いつでも対応できるような体制を取っています。</p>
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>平成31年より継続的に実施しており、利用者の利用目的を達成することに繋がっています。また、豊富な作業量がある事から、利用者の得意分野や特性に応じた作業の選別を行うこともでき、効率的な生産活動に繋がっています。当該企業の協力もあり、当事業所は開設以降通じて実労働に係る最低賃金以上の達成と、生産活動収入額&gt;利用者賃金額を達成しています。</p>	

## 連携先の企業等の意見または評価

<ul style="list-style-type: none"> <li>●課題となっている人材確保の面で、大変助かっている。</li> <li>●利用者の体調の変動などについては、スタッフの方が親身に対応されている為、業務の発注にも安心感を持てる。</li> <li>●仕事の特性上、年単位・月単位で作業量にバラつきがある一方、日々、やり甲斐を持って取り組んで下さっている事が見て取れる為、当社としても安定した仕事の供給が出来る体制を継続し行くことが、今後の課題でもある。</li> </ul>			
連携先企業名	株式会社田所製作所	担当者名	三枝 圭子

## 就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	エルズエフ相模原
住所	神奈川県相模原市中央区中央三丁目7番4号 加瀬ビル137-5階
電話番号	042-707-7828

事業所番号	1412605162
管理者名	稲葉 知絵子
対象年度	令和4年度

## (Ⅰ) 労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		40	点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

## (Ⅱ) 生産活動

①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	40	点
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上			
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上			
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上ではない			

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

## (Ⅲ) 多様な働き方（※）

◎ ①免許・資格取得、検定の受検動要に関する制度		就業規則等で定めている	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	15	点
◎ ②利用者を職員として登用する制度	○				
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		就業規則等で定めている	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ④フレックスタイム制に係る労働条件		就業規則等で定めている	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件		就業規則等で定めている	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件		就業規則等で定めている	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		就業規則等で定めている	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項		就業規則等で定めている	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
小計（注1）	1				

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

## (Ⅳ) 支援力向上（※）

◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		参加した職員が1人以上半数未満であった	参加した職員が半数以上であった	○	35	点
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表						
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		いずれか一方のみの取組を行っている	いずれの取組も行っている	○		
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		1回の場合	2回以上の場合	○		
◎ ⑤職員の人事評価制度		人事評価結果に基づき定期昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		○		
◎ ⑥ピアサポーターの配置		ピアサポーターを職員として配置している				
◎ ⑦第三者評価		過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。				
◎ ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている				
小計（注2）	8					

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

## (Ⅴ) 地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10	点
--	---	----	---

1事例以上ある場合：10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
生産活動	5点		20点		25点		40点		40
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		15
支援力向上	0点		15点		25点		35点		35
地域連携活動	0点				10点				10

合計	
140	点 / 200点

## 就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

## (Ⅰ) 労働時間

前年度（R4年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	16,024	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,040	人	利用者の1日の平均労働時間数		時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	--	----

## (Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（R3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	16,591,633	円	利用者に支払った買金総額	16,272,014	円	収支		円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--	---

前年度（R4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,910,449	円	利用者に支払った買金総額	17,390,035	円	収支		円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--	---

## (Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和4年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

## ① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数	名
※取得を進めた免許等：	
制度の活用内容：	

## ② 利用者を職員として登用する制度

② 職員として登用した人数	名
◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している	<input type="checkbox"/>
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	<input type="checkbox"/>
※登用した日	年 月 日
勤務形態：	
就業時間：	時 分～時 分
職務内容：	

## ③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③ 在宅勤務を行った人数	名
※実施した期間：	月 日～月 日
就業時間（在宅勤務）：	時 分～時 分
職務内容：	

## ④ フレックスタイム制に係る労働条件

④ フレックスタイム制を活用した人数	名
※実施した期間：	月 日～月 日
就業時間（コアタイム）：	時 分～時 分
職務内容：	

## ⑤ 短時間勤務に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に従事した人数	名
※実施した期間：	月 日～月 日
就業時間（短時間）：	時 分～時 分
職務内容：	

## ⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

⑥ 時差出勤制度を活用した人数	名
※実施した期間：	月 日～月 日
就業時間（早出の場合）：	時 分～時 分
就業時間（遅出の場合）：	時 分～時 分
職務内容：	

## ⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦ 時間単位取得を活用した人数	名
⑦ 計画的付与制度を活用した人数	名
※取得した制度	有給休暇の時間単位取得 <input type="checkbox"/>
	計画的付与制度 <input type="checkbox"/>
取得した期間：	月 日～月 日
取得日数・時間	日 時間

## ⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

⑧ 傷病休暇等を取得した人数	名
※取得した内容：	
取得した期間：	月 日～月 日
就業時間：	時 分～時 分
職務内容：	

(\*)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

## (Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和4年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

## ① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

① 研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
① 研修実施回数	外部 5回/内部 回
対象職員数	5人
うち研修受講者数	5人
※研修名	対人援助の基礎を学ぼう 他4件の研修
研修講師	桜美林大学 谷内孝行先生 他4件の講師
実施日・受講者数	10月 3日 他

## ② 研修、学会等又は学会誌等において発表

② 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	回
※研修、学会等名	
実施日	月 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

## ③ 視察・実習の実施又は受け入れ

③ 先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
③ 他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名	スリーエムジャパン株式会社特例子会社
実施日/参加者数	2月 18日 2人
※他の事業所名	社会福祉法人 ぶらすかわせみ
実施日/参加者数	2月 20日 1人
地域の障害者事業と関わりを持つ事が出来良い機会となった。	

## ④ 販路拡大の商談会等への参加

④ 販路拡大の商談会等への参加回数	2回
※商談会等名	生産活動収入向上のための商談会参加
主催者名	①地域企業フェニックス ②地域企業テクニケア
日時	①11月17,24日 ②11月27日
内容	地域企業と関わりを深める良い機会であった。今後も障害福祉と地域共存又は生産活動収入に繋げていきたい。

## ⑤ 職員の人事評価制度

⑤ 職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑤ 当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	H31年 3月 1日
人事評価制度の対象職員数	7名
うち昇給・昇格を行った者	7名
当該人事評価制度の周知方法	ファイリングし何時でも見る事の出来る状態にしている。

## ⑥ ピアサポーターの配置

⑥ ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
⑥ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

## ⑦ 第三者評価

⑦ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

## ⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(\*)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。